



2024年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2024年5月9日

上場会社名 株式会社 テクノメディカ
コード番号 6678 URL <https://www.TechnoMedica.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 實吉 政知

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 津川 和人

TEL 045-948-1961

定時株主総会開催予定日 2024年6月26日

配当支払開始予定日

2024年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	10,283	9.8	1,840	11.6	1,870	12.1	1,348	17.2
2023年3月期	9,367	3.4	1,649	11.4	1,668	9.9	1,150	10.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	172.95		8.9	10.1	17.9
2023年3月期	136.35		7.2	8.8	17.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	17,433	13,818	79.3	1,998.92
2023年3月期	19,443	16,386	84.3	1,933.89

(参考) 自己資本 2024年3月期 13,818百万円 2023年3月期 16,386百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,142	100	4,205	8,586
2023年3月期	887	155	505	11,750

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		60.00	60.00	508	44.0	3.2
2024年3月期		0.00		68.00	68.00	470	39.3	3.5
2025年3月期(予想)		0.00		68.00	68.00		54.6	

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,300	6.0	350	33.2	350	34.4	240	36.3	30.79
通期	10,000	2.8	1,400	23.9	1,400	25.2	970	28.0	124.44

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	8,760,000 株	2023年3月期	8,760,000 株
期末自己株式数	2024年3月期	1,846,962 株	2023年3月期	286,501 株
期中平均株式数	2024年3月期	7,794,865 株	2023年3月期	8,439,821 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明会内容について)

当社は、2024年5月24日(金)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の資料については、開催後速やかにTDnetで開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(持分法損益等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の分類変更と行動制限の緩和により、インバウンド消費の回復や経済活動の正常化が進展しました。これに伴って企業業績や株価も堅調を維持する中で、景気は全体として緩やかな回復基調を維持しました。

一方、円安の進行や物価上昇による消費マインドの変化や、国際情勢の不安定さが経済の先行きに不透明感をもたらしており、原材料価格等の高止まり、国内外の金融政策の影響等についても、引き続き注視が必要な状況となっております。

医療機器業界におきましては、2024年4月より開始する医師の時間外・休日労働の上限規制をはじめとして、公立病院の統廃合、医療機関におけるICT化の推進など、より効率的な医療機関の運営に向けた取り組みが推し進められる中で、業界各社においても、これらの施策を後押しするサービスや製品を提供し続けることが求められております。

このような経営環境の中で当社は、主力製品である採血管準備装置および関連システムにおいては、新たに効率的なソリューションを提供する等、ラインアップの拡充を図ってまいりました。また、検体検査装置においては、コンパクトで高性能の新型装置の販売拡大を図り、消耗品等については、原材料費の高騰による影響が続く中で、引き続き安定供給に取り組んでまいりました。

この結果、当事業年度の売上高は10,283,851千円(前期比9.8%増加)となりました。主に国内市場における採血管準備装置・システムの販売案件が引き続き順調に推移したことに加えて、検体検査装置や消耗品の販売も伸長しました。なお、総売上高に対する海外売上高の占める割合は、前期比2.4ポイント減少し9.3%となりました。

利益面に関しては、売上高の増加に伴い、売上総利益が5,152,371千円(前期比11.3%増加)となりました。販売費及び一般管理費は、採血管準備装置・システムに係る研究開発費の増加や、賃上げ対応等による人件費の増加などにより3,312,135千円(前期比11.1%増加)となり、営業利益は1,840,235千円(前期比11.6%増加)、経常利益は1,870,610千円(前期比12.1%増加)、当期純利益は1,348,130千円(前期比17.2%増加)となりました。

品目別の実績は、次のとおりであります。

		前事業年度 (百万円)	当事業年度 (百万円)	前期比増減率 (%)
国内	採血管準備装置・システム	3,292	4,143	25.9
	検体検査装置	346	404	16.6
	消耗品等	4,629	4,780	3.3
海外	採血管準備装置・システム	281	155	△44.6
	検体検査装置	244	194	△20.3
	消耗品等	573	604	5.4
合	計	9,367	10,283	9.8

<採血管準備装置・システム>

当事業年度における採血管準備装置・システムの売上高は4,299,244千円(前期比20.3%増加)となりました。特に大型機や、大規模施設向けシステムなどの販売案件が、採血支援システムのオプション機能の強化・クラウドの活用による利便性の向上等により大幅な伸びとなり、国内市場における売上高は4,143,454千円(前期比25.9%増加)となりました。海外市場においては、中国・韓国向け案件の延期や、各国での競合他社との競争激化などにより前年度の売上を大幅に下回り、売上高は155,790千円(前期比44.6%減少)となりました。

<検体検査装置>

当事業年度における検体検査装置の売上高は598,996千円(前期比1.4%増加)となりました。国内市場では、主力の血液ガス分析装置についてデスクトップ型、ハンディ型のいずれも売上が伸長し、404,333千円(前期比16.6%増加)となりました。海外市場における売上高は、新型コロナ対応による需要増も収束しつつある中で、前年度に比べて販売が伸びず、194,663千円(前期比20.3%減少)となりました。

<消耗品等>

当事業年度における消耗品等の売上高は5,385,610千円(前期比3.5%増加)となりました。国内・海外市場ともに安定した需要が続き、国内市場での売上高は4,780,810千円(前期比3.3%増加)、海外市場での売上高は604,800千円(前期比5.4%増加)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の総資産の残高は17,433,874千円となり、前事業年度末比2,009,297千円減少しました。これは主に、現金及び預金が3,163,929千円減少した一方、商品及び製品が400,874千円増加、売掛金が383,697千円増加、電子記録債権が324,239千円増加したことによるものであります。

当事業年度末の負債の残高は3,615,285千円となり、前事業年度末比558,969千円増加しました。これは主に、買掛金が84,059千円減少した一方、前受金が248,759千円増加、未払金が166,705千円増加、未払消費税等が128,576千円増加したことによるものであります。

当事業年度末の純資産の残高は13,818,588千円となり、前事業年度末比2,568,266千円減少しました。これは、配当金の支払いが508,409千円、自己株式の増加3,442,884千円があったほか、当期純利益が1,348,130千円であったこと等によるものであります。なお、自己資本比率は79.3%となり、前事業年度末比5.0ポイント減少しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の期末残高は、8,586,360千円（前期比3,163,929千円減少）となりました。なお、当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において、営業活動により得られた資金は1,142,703千円（前期比255,462千円増加）となりました。これは主に、税引前当期純利益が1,860,619千円、その他の負債の増加額が563,080千円であった一方、売上債権の増加額が723,335千円、法人税等の支払額が495,385千円であったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において、投資活動により支出した資金は100,716千円（前期比54,653千円減少）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出が64,041千円、有形固定資産の取得による支出が38,184千円であったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において、財務活動により支出した資金は4,205,916千円（前期比3,700,828千円増加）となりました。これは、自己株式の取得による支出3,697,501千円、配当金の支払額508,414千円があったことによるものであります。

なお、当社のキャッシュ・フロー関連指標の推移は以下のとおりであります。

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	84.56	84.28	79.26
時価ベースの自己資本比率 (%)	71.02	82.59	70.19
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	—

(注) 1. 各指標の算式は以下の算式を使用しております。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、金融政策や為替相場の動向、コスト増などのリスク要因に注意を要するものの、国内景気は緩やかな回復傾向が続くものと予想されます。

このような中で、当社における翌事業年度（2025年3月期）の業績につきましては、販売予定の売上が2024年3月期に前倒しとなったことや、研究開発費、人件費の増加が予想される中で、売上高10,000百万円、営業利益1,400百万円、経常利益1,400百万円、当期純利益970百万円を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較、企業間比較の可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,750,289	8,586,360
受取手形	40,614	56,013
電子記録債権	433,431	757,670
売掛金	3,100,078	3,483,775
商品及び製品	1,452,633	1,853,507
仕掛品	251,901	116,084
原材料及び貯蔵品	160,986	185,396
前払費用	28,170	36,669
未収消費税等	83,757	-
その他	5,167	5,970
流動資産合計	17,307,030	15,081,448
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,265,334	1,265,594
減価償却累計額	△715,226	△756,414
建物(純額)	550,108	509,179
構築物	5,042	5,042
減価償却累計額	△2,481	△2,625
構築物(純額)	2,561	2,416
機械及び装置	359,914	347,519
減価償却累計額	△235,335	△253,452
機械及び装置(純額)	124,578	94,066
工具、器具及び備品	313,396	331,875
減価償却累計額	△251,111	△276,637
工具、器具及び備品(純額)	62,284	55,238
土地	787,326	787,326
建設仮勘定	742	412
有形固定資産合計	1,527,602	1,448,640
無形固定資産		
電話加入権	1,177	1,177
特許権	868	636
ソフトウェア	20,935	69,504
無形固定資産合計	22,981	71,318
投資その他の資産		
出資金	7,510	7,510
長期前払費用	97,799	299,245
繰延税金資産	375,332	422,969
その他	130,300	128,116
貸倒引当金	△25,384	△25,374
投資その他の資産合計	585,558	832,466
固定資産合計	2,136,141	2,352,426
資産合計	19,443,171	17,433,874

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,499,557	1,415,497
未払金	164,342	331,047
未払費用	86,283	92,179
未払法人税等	248,686	319,253
未払消費税等	-	128,576
前受金	514,149	762,908
預り金	9,368	10,061
賞与引当金	168,376	181,826
役員賞与引当金	19,125	20,250
前受収益	98,769	96,018
その他	1,783	1,779
流動負債合計	2,810,442	3,359,397
固定負債		
退職給付引当金	210,230	220,265
製品保証引当金	44	24
その他	35,598	35,598
固定負債合計	245,874	255,888
負債合計	3,056,316	3,615,285
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,069,800	1,069,800
資本剰余金		
資本準備金	967,926	967,926
その他資本剰余金	-	34,897
資本剰余金合計	967,926	1,002,823
利益剰余金		
利益準備金	18,483	18,483
その他利益剰余金		
別途積立金	8,800,000	8,800,000
繰越利益剰余金	6,072,440	6,912,161
利益剰余金合計	14,890,924	15,730,645
自己株式	△541,795	△3,984,680
株主資本合計	16,386,854	13,818,588
純資産合計	16,386,854	13,818,588
負債純資産合計	19,443,171	17,433,874

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	9,367,586	10,283,851
売上原価		
製品期首棚卸高	909,427	1,452,633
当期製品製造原価	5,280,498	5,532,354
合計	6,189,925	6,984,987
製品期末棚卸高	1,452,633	1,853,507
製品売上原価	4,737,292	5,131,480
売上総利益	4,630,294	5,152,371
販売費及び一般管理費	2,980,841	3,312,135
営業利益	1,649,453	1,840,235
営業外収益		
受取利息	162	216
受取配当金	1,603	0
受取賃貸料	6,918	7,484
受取補償金	1,892	-
為替差益	-	2,929
その他	8,751	19,743
営業外収益合計	19,328	30,374
営業外費用		
為替差損	15	-
その他	465	-
営業外費用合計	481	-
経常利益	1,668,300	1,870,610
特別損失		
固定資産除却損	2,526	0
固定資産売却損	-	9,990
特別損失合計	2,526	9,990
税引前当期純利益	1,665,773	1,860,619
法人税、住民税及び事業税	526,952	560,125
法人税等調整額	△11,912	△47,636
法人税等合計	515,040	512,488
当期純利益	1,150,733	1,348,130

製造原価明細書

		前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費	※	5,017,176	93.9	5,059,952	93.8
II 労務費		237,684	4.5	234,680	4.3
III 経費		86,520	1.6	101,904	1.9
当期総製造費用		5,341,381	100.0	5,396,537	100.0
期首仕掛品棚卸高		191,018		251,901	
合計		5,532,399		5,648,438	
期末仕掛品棚卸高		251,901		116,084	
当期製品製造原価		5,280,498		5,532,354	

(注) 原価計算の方法は、ロット別個別原価計算であります。

※主な内訳は以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
減価償却費 (千円)	53,652	53,175

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	
						別途積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	1,069,800	967,926	-	967,926	18,483	8,800,000	5,442,468
当期変動額							
剰余金の配当							△505,214
当期純利益							1,150,733
自己株式の取得							
自己株式の処分			△15,546	△15,546			
自己株式処分差損の振替			15,546	15,546			△15,546
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	629,971
当期末残高	1,069,800	967,926	-	967,926	18,483	8,800,000	6,072,440

	株主資本			純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
	利益剰余金合計			
当期首残高	14,260,952	△648,593	15,650,085	15,650,085
当期変動額				
剰余金の配当	△505,214		△505,214	△505,214
当期純利益	1,150,733		1,150,733	1,150,733
自己株式の取得				
自己株式の処分		106,797	91,251	91,251
自己株式処分差損の振替	△15,546		-	-
当期変動額合計	629,971	106,797	736,769	736,769
当期末残高	14,890,924	△541,795	16,386,854	16,386,854

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	
						別途積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	1,069,800	967,926	-	967,926	18,483	8,800,000	6,072,440
当期変動額							
剰余金の配当							△508,409
当期純利益							1,348,130
自己株式の取得							
自己株式の処分			34,897	34,897			
当期変動額合計	-	-	34,897	34,897	-	-	839,720
当期末残高	1,069,800	967,926	34,897	1,002,823	18,483	8,800,000	6,912,161

	株主資本			純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
	利益剰余金合計			
当期首残高	14,890,924	△541,795	16,386,854	16,386,854
当期変動額				
剰余金の配当	△508,409		△508,409	△508,409
当期純利益	1,348,130		1,348,130	1,348,130
自己株式の取得		△3,697,501	△3,697,501	△3,697,501
自己株式の処分		254,616	289,514	289,514
当期変動額合計	839,720	△3,442,884	△2,568,266	△2,568,266
当期末残高	15,730,645	△3,984,680	13,818,588	13,818,588

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,665,773	1,860,619
減価償却費	108,056	112,982
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	17,938	10,034
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,843	13,449
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,250	1,125
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△18	△20
受取利息及び受取配当金	△1,765	△217
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△330	△10
有形固定資産除却損	2,526	0
固定資産売却損益 (△は益)	-	9,990
売上債権の増減額 (△は増加)	77,902	△723,335
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△636,220	△289,467
仕入債務の増減額 (△は減少)	217,013	△84,059
その他の資産の増減額 (△は増加)	△4,614	163,698
その他の負債の増減額 (△は減少)	74,907	563,080
小計	1,529,763	1,637,871
利息及び配当金の受取額	1,765	217
法人税等の支払額	△644,289	△495,385
営業活動によるキャッシュ・フロー	887,240	1,142,703
投資活動によるキャッシュ・フロー		
差入保証金の差入による支出	△26,379	△3,632
差入保証金の回収による収入	9,748	4,641
有形固定資産の取得による支出	△133,181	△38,184
無形固定資産の取得による支出	△5,557	△64,041
固定資産の売却による収入	-	500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△155,370	△100,716
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	-	△3,697,501
配当金の支払額	△505,088	△508,414
財務活動によるキャッシュ・フロー	△505,088	△4,205,916
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	226,782	△3,163,929
現金及び現金同等物の期首残高	11,523,507	11,750,289
現金及び現金同等物の期末残高	11,750,289	8,586,360

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前事業年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)

1. 報告セグメントの概要

当社は、医療機器およびこれら装置で使用する消耗品の製造販売を主たる事業とする単一セグメントであります。

当事業年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)

1. 報告セグメントの概要

当社は、医療機器およびこれら装置で使用する消耗品の製造販売を主たる事業とする単一セグメントであります。

【関連情報】

前事業年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社は、単一セグメントのため、セグメント情報に代えて、製品群別の販売実績を記載しております。

(単位：千円)

	採血管準備装置 ・システム	検体検査装置	消耗品等	合計
外部顧客への売上高	3,573,728	591,011	5,202,846	9,367,586

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	ヨーロッパ	中南米	アジア	海外その他	合計
8,268,390	104,869	67,776	870,894	55,656	9,367,586

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の額が貸借対照表の有形固定資産の90%超であるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載をおこなっておりません。

当事業年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社は、単一セグメントのため、セグメント情報に代えて、製品群別の販売実績を記載しております。

(単位：千円)

	採血管準備装置 ・システム	検体検査装置	消耗品等	合計
外部顧客への売上高	4,299,244	598,996	5,385,610	10,283,851

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	ヨーロッパ	中南米	アジア	海外その他	合計
9,328,597	90,105	72,768	722,072	70,307	10,283,851

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の額が貸借対照表の有形固定資産の90%超であるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載をおこなっておりません。

(持分法損益等)

前事業年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

当事業年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,933.89円	1,998.92円
1株当たり当期純利益金額	136.35円	172.95円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益 (千円)	1,150,733	1,348,130
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	1,150,733	1,348,130
期中平均株式数 (株)	8,439,821	7,794,865

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

単一セグメント内の品目別販売実績

単一セグメント内品目別	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	前期比増減率 (%)
採血管準備装置・システム (千円)	4,299,244	20.3
検体検査装置 (千円)	598,996	1.4
消耗品等 (千円)	5,385,610	3.5
合計 (千円)	10,283,851	9.8

(注) 1. 輸出高の総額及び総販売実績に対する輸出高の割合は、次のとおりであります。

輸出先	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
ヨーロッパ	104,869	9.5	90,105	9.4
中南米	67,776	6.2	72,768	7.6
アジア	870,894	79.2	722,072	75.6
その他	55,656	5.1	70,307	7.4
合計	1,099,196 (11.7%)	100.0	955,253 (9.3%)	100.0